

令和 4 年度

新型コロナウイルス感染症対策の概要

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を中心として)

総務政策課

新型コロナウイルス感染症対策の概要

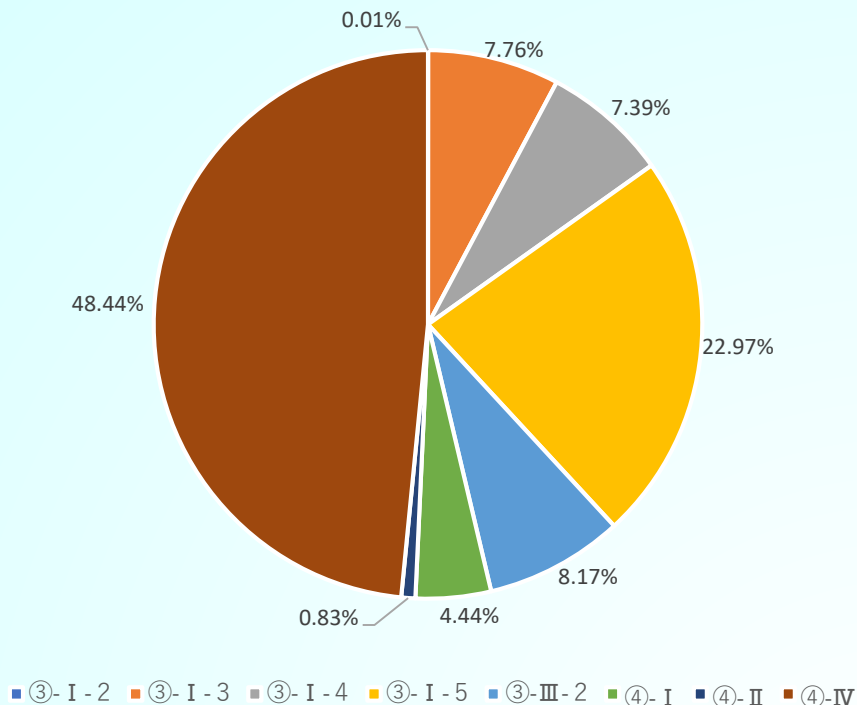
令和4年度の新型コロナウイルス感染症対策について、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（臨時交付金）」を活用した町独自施策等を中心に集計している。

経済対策との関係（抜粋）

- ③-I-2：ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保
- ③-I-3：感染防止策の徹底
- ③-I-4：事業者への支援
- ③-I-5：生活・暮らしへの支援
- ③-III-2：地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」
- ④-I：原油価格高騰対策
- ④-II：エネルギー・原材料・食料等安定供給対策
- ④-IV：コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

令和4年度の感染症対策は、国の経済対策との関係の項目別に事業整理し進めた。感染状況や社会状況を踏まえ、必要な施策を講じてきたが、④-IVが48.44%と一番多く、地域経済の活性化、生活困窮者等への支援等を実施したデジタル地域商品券発行事業が該当する。

項目別事業費割合



No.	事業名 【担当課】	事業概要	事業実績・成果	経済対策との 関係	総事業費 313,492千円	臨時交付金 222,815千円	一般財源等 90,677千円	開始 年月日	完了 年月日
1	行政デジタル化推進 事業 【総政】	業務のデジタル化を推進し、更なる住民サービスの向上と新しい働き方を実現するため、ネットワーク無線機器の更改、リモートワーク環境の整備やオンライン会議対応環境整備を進めた。 <主なもの> 業務用デスクトップパソコン（10台）、web会議用個別ブース（3セット）、ネットワーク無線機器 など	・ネットワーク速度、稼働状況の上昇 ・リモートワーク利用実績（濃厚接触者11名、その他出張等）	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	19,252	13,000	6,252	R4.4.1	R5.3.31
2	緊急対応型雇用創出 事業 【総政】	雇止め、内定取り消し等の就労機会を失った方々などに対して、町が一時的に会計年度任用職員として雇用し、就職をサポートした（2人）。	・会計年度任用職員として20h未満2名の雇用	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	1,819	0	1,819	R4.4.1	R5.3.31
3	職員等PCR検査費用 【総政】	必要な職員等にPCR・抗原検査を実施し、職場の感染防止を図った。	・職員6名実施	③-I-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	37	0	37	R4.4.1	R5.3.31
4	思いやりdeプロジェクト 【総政】	コロナの影響により自宅待機を余儀なくされている人の日常生活を支援するため、緊急的に食料や日用品を提供した。 また、子どもへのマスク着用を支援するため、子供用不織布マスクの配布を行った。	・374箱（世帯）提供 ・ワクチン対象外児童へマスク配布（500箱）	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	2,848	2,000	848	R4.4.1	R5.3.31
5	庁舎等感染防止対策 事業 【総政】	役場本庁舎等の感染予防、拡大防止対策のため衛生環境の充実を図った。 <主なもの> 紙タオル、スピーカー付マイク など	・庁内での感染拡大なし	③-I-3. 感染防止策の徹底	673	0	673	R4.4.1	R5.3.31

No.	事業名 【担当課】	事業概要	事業実績・成果	経済対策との 関係	総事業費 313,492千円	臨時交付金 222,815千円	一般財源等 90,677千円	開始 年月日	完了 年月日
6	コロナ対策住民周知 事業 【総政】	事業中止		③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	0	0	0	R4.4.1	R5.3.31
7	自治区感染防止対策 補助事業 【総政】	自治区が感染防止対策を図るため、自主的に配備する感染防止用資材等の購入費用を補助した。(26地区)	・26地区申請	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,019	1,800	219	R4.4.1	R5.3.31
8	スマート窓口推進事業 【総政】	事業中止		③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	0	0	0	R4.4.1	R5.3.31
9	保育所感染拡大防止 事業その1 【保福】	日常の保育業務における、児童及び職員の感染拡大防止、特に給食時の感染要素を軽減を図るため、パーテーションを整備した。	・4保育所に、給食時使用のパーテーションを整備 ・クラス閉鎖回数なし ・休所回数なし	③-I-3. 感染防止策の徹底	354	300	54	R4.4.1	R5.3.31
10	保育所感染拡大防止 事業その2 【保福】	日常の保育業務における、児童及び職員の感染拡大防止のため、施設の消毒、児童が使用した遊具、おもちゃ等を定期的に消毒を行う職員を雇用した。コロナ禍での雇用創出、職員の保育業務専念にもつながった。	・会計年度任用職員と して20h未満6名の雇用	③-I-3. 感染防止策の徹底	4,978	1,902	3,076	R4.4.1	R5.3.31
11	自宅待機者生活応援 サービス事業 【保福】	コロナ感染者及び濃厚接触者で自宅待機を余儀なくされている方を対象に、買い物等の代行を行った。	・利用実績23件 (R3年 度5件)	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	69	0	69	R4.4.1	R5.3.31

No.	事業名 【担当課】	事業概要	事業実績・成果	経済対策との 関係	総事業費 313,492千円	臨時交付金 222,815千円	一般財源等 90,677千円	開始 年月日	完了 年月日
12	感染症生活支援金給付事業 【保福】	コロナ感染者への経済的な支援を行うため感染者1人につき2万円の生活支援金を支給した。	・実績3,294件（R3年度116件）	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	65,880	61,000	4,880	R4.4.1	R5.3.31
13	図書館パワーアップ事業 【教委】	図書館の改装工事にあわせ、通常書籍に加え電子書籍を併用導入し、利用者の利便性を向上させ、読書環境を充実させた。また、非接触での図書貸出が可能となった。	・電子書籍2,195冊購入 ・タブレットPC4台整備	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	6,360	5,400	960	R4.4.1	R5.3.31
14	農産物販売価格低下対策事業 【産振】	農業経営収入保険の保険料の一部を補助し、農業者（法人含む）の事業継続を支援した。（28件）	・実績28件 ・事業継続に寄与した ・三重県農業共済組合が該当事業者にヒアリング実施	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	1,268	700	568	R4.4.1	R5.3.31
15	デジタル地域商品券発行事業 【産振／保福】	コロナ禍における原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者の負担軽減、子育て世帯の生活支援、地域経済の活性化（消費喚起）を強力に推進するため、デジタル商品券（プレミアム含む）の発行及び応援事業を実施した。 ・生活応援給付事業 ・子育て応援特別給付事業 ・生活応援プレミアム事業 ・物価高騰応援キャンペーン事業 【一部R5繰越事業】	・生活応援給付事業 デジタル商品券利用率88.87% ・商工会にて事業者へアンケート実施、40%が売上に効果があったと回答	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	151,852	98,813	53,039	R4.4.1	R5.3.31
16	事業者支援自販機設置事業 【産振】	新型コロナウイルス感染症対策として、対面せず24時間、商品を販売できる自動販売機の屋外設置にかかる補助を実施し、町内事業者の事業継続を支援した。	・個人農家用2台 ・事業者及び顧客からヒアリング実施	③-I-4. 事業者への支援	923	500	423	R4.4.1	R5.3.31

No.	事業名 【担当課】	事業概要	事業実績・成果	経済対策との 関係	総事業費 313,492千円	臨時交付金 222,815千円	一般財源等 90,677千円	開始 年月日	完了 年月日
17	玉城町版事業復活支援金事業 【産振】	新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少し、国の事業復活支援金の給付を受けた事業者を対象に事業継続のための支援金を交付した。	・実績203件 ・商工会にてアンケート実施	③-I-4. 事業者への支援	21,261	20,000	1,261	R4.4.1	R5.3.31
18	テイクアウト推進事業 【産振】	コロナ禍の中、テイクアウト事業に取り組む事業者を支援するため、チラシ配布等によるPRを実施した。	・新聞折込(9,000部) ・各事業者ヒアリング実施	③-I-4. 事業者への支援	500	0	500	R4.4.1	R5.3.31
19	生活福祉資金返済免除事業 【保福】	感染症等の影響で生活に困窮する世帯に対し、生活福祉資金貸付金の返済免除を行った。(3件)	・実績3件	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	60	0	60	R4.4.1	R5.3.31
20	就学援助要件緩和・拡充事業 【教委】	コロナ禍の中、営業活動自粛や雇止め等により、経済的に困窮する小中学生がいる世帯に対し、就学援助等の支援や生理用品支給の支援を行った。	・全受給対象に交付 ・該当保護者へのアンケート実施し、ほぼすべての対象者が必要と回答。	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	38	0	38	R4.4.1	R5.3.31
21	子育て世帯生活応援サポート事業 【保福】	子育て世帯でファミリー・サポート・センターに会員登録のある依頼会員に対し、無料券を配布し外出や就労等の負担軽減を図った。(9件)	・利用実績9件 ・新規登録者12人	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	25	0	25	R4.4.1	R5.3.31
22	学校感染防止対策事業 【教委】	感染防止対策強化のため、小学校にシャワー室設置、小中学校校舎に網戸の設置をした。給食室職員用のトイレを洋式化に改修した。	・クラス閉鎖回数17件 ・休校回数なし	③-I-3. 感染防止策の徹底	12,306	6,000	6,306	R4.4.1	R5.3.31
23	学校・保育所給食品質確保対策 【保福/教委】	物価高騰の影響下で、学校・保育所における給食のこれまでどおりの品質を確保するため、給食材料費を支援した。	・給食提供を途切れることなく、かつ品質維持ができた	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	2,590	1,500	1,090	R4.6.1	R5.3.31

No.	事業名 【担当課】	事業概要	事業実績・成果	経済対策との 関係	総事業費 313,492千円	臨時交付金 222,815千円	一般財源等 90,677千円	開始 年月日	完了 年月日
24	社会福祉施設感染症 対策支援事業 【保福】	障がい福祉・介護保険サービス事業を行う社会福祉施設に対し、物価高騰に直面する中、新型コロナウイルス感染症対策にかかる物品の購入費用等の助成を行うことにより、安定した事業所運営の継続を支援した。	・15法人 ・事業所閉所数なし	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,753	2,000	753	R4.9.1	R5.3.31
25	障がい福祉・介護保険サービス等事業者 原油価格高騰対策事業継続支援 【保福】	コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する障がい福祉・介護保険サービス事業者（訪問系・通所系）に対し、燃料費を助成。また、施設内でサービスを提供する入所系・通所系の事業者に対して電気・ガス料金等の光熱水、燃料費の助成を行うことにより、安定した事業所運営の継続を支援した。	・光熱水費助成（入所系11事業、通所系22事業） ・車両燃料費助成90台	④-I. 原油価格高騰対策	1,670	1,000	670	R4.10.1	R5.3.31
26	インフルエンザ予防 接種補助事業 【保福】	新型コロナウイルスワクチン接種4回目の対象外である児童に対してインフルエンザの流行期に予防接種を積極的に推進し、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行期の感染拡大を防止するため、接種費を一部助成した。	・助成実績624回分	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,248	1,000	248	R4.10.1	R5.3.31
27	肥料高騰緊急対策事業 【産振】	ウクライナ危機などを背景に肥料価格が高騰するなか、肥料の安定価格に向けた、国県の施策を補填する形で、町独自の支援を行う。 【R5繰越事業】	【繰越事業】	④-I. 原油価格高騰対策	10,000	4,000	6,000	R4.9.1	R6.3.31
28	飼料高騰緊急対策事業 【産振】	飼料価格が高騰するなか、飼料の安定価格に向けた、国県の施策を補填する形で、町独自の支援を行った。	・牛8件 ・豚4件 ・鶏1件	④-I. 原油価格高騰対策	2,240	1,500	740	R4.9.1	R5.3.31
29	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業（伊勢鉄道） 【総政】	県内交通事業者に対し、安定的な運行にかかる費用の支援をすることにより、県内公共交通の安定的な運行体制の確保を図った。	・従前と同等の運行継続	③-I-4. 事業者への支援	469	400	69	R4.10.1	R5.3.31